



- LIXIL インテリア建材をご愛顧いただき、まことにありがとうございます。
- 修理・交換・調整に伴う事故や破損につきましては、当社は責任を負いかねます。
- 作業が難しくなられた場合は、商品をお求めの施工店、工務店、販売店、またはLIXIL修理受付センター ☎0120-413-433にご連絡ください。
- 施工前に必ず本書をご一読いただき、安全で確実な作業をしてください。

■守っていただきたいこと

- 本手順書で使われているマークには、以下のよ
うな意味があります。

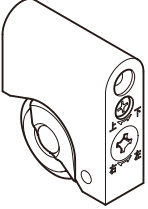
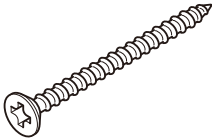
▲注意 …手順を誤った場合、使用者などが中程度
の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生
が想定されます。

▲注意



- 建付け調整をして、本体と上レールの
かかりを5mm以上にしてください。
引戸が倒れて、ケガをするおそれがあり
ます。
- 複数人で作業してください。製品の
倒れによるケガのおそれがあります。

■部品・部材の明細

戸車	取付けねじ
	
	皿タッピンねじ1種φ4x60

■必要工具の明細

手回しプラスドライバー(2番の太さ)

滑り止めがついた軍手

※作業時は必ず着用してください。

■交換手順

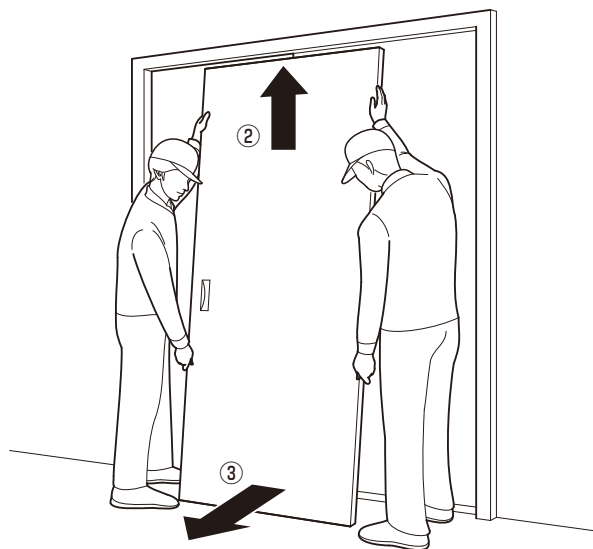
1 本体の取外し

▲注意



- 複数人で作業してください。製品の
倒れによるケガのおそれがあります。

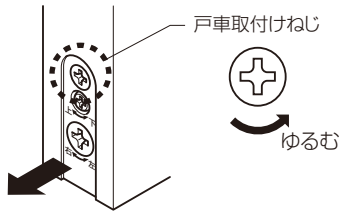
- ①本体の両端をしっかりと持ちます。
- ②戸車が下レールから持ち上がるまで真上に持ち上げます。
- ③本体の下側を手前に引き、枠から抜き出します。
※戸車が引っ掛かり手前に引き出せない場合には、戸車を調
整し(P.2 5参考)、本体を下げてください。
※外した本体は敷物の上に置いてください。



■交換手順(つづき)

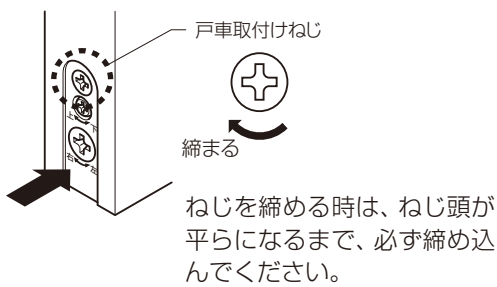
2 戸車の取外し

取付けねじを外し、戸車を引き抜きます。



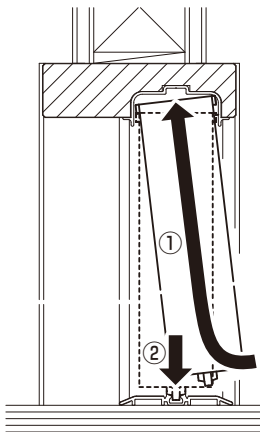
3 戸車の取付け

新しい戸車を挿入し、同梱のねじでゆるみなく取付けます。



4 本体の吊込み

- ① 本体を持ち上げながら、本体上部を上レールに差し込んでください。
- ② 戸車の先端を下レールの溝にはめてください。
※引戸のレールにごみやホコリがある場合は除去してください。



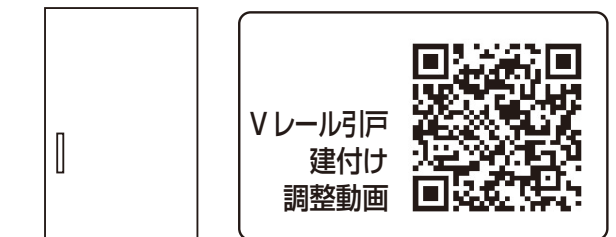
5 戸車の調整

▲注意

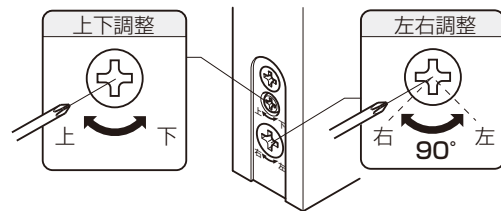


● 建付け調整をして、本体と上レールのかかりを5mm以上にしてください。引戸が倒れて、ケガをするおそれがあります。

- ① 上下調整(上4mm、下2mm)
ドライバーで右に回すと本体が上がり、左に回すと下がります。
- ② 左右調整(左右2mm)
ドライバーで右に回すと本体が右へ、左に回すと左に動きます。



●建付け調整



6 確認

- 本体を揺らすなどして、確実に納まって外れないことを確認してください。
- スムーズに開閉できることを確認してください。

■困った場合の対処(商品二次元バーコード情報)

製品ラベルの二次元バーコードを読み取ると、メンテナンス情報にアクセスできます。
※製品ごとに合わせた情報を公開しています。

